

75 期生 音楽 1

音楽の北川です。元気に過ごしていますか？ 四條畷高等学校校歌は、もう覚えましたか？

本校の校歌は、女声 2 部男声 2 部の混声 4 部合唱になっていますが、まずは 1 番～3 番のメロディーが歌えるようにプリントを見ながら練習しましょう。伴奏が弾ける人は弾いてみてください。学校ブログでも 5 月 12 日から学校紹介ムービーとともに校歌が流れるようになりました。You Tube でも「大阪府立四條畷高校校歌」と検索すると、ピアノ伴奏と歌詞が出てきますので、一緒に歌いましょう。歌詞は見なくても歌えるように覚えること。

次に、「高校生の歌集 つどい」の P, 29 の 大地讃頌 カンタータ「土の歌」よりを歌ってみましょう。中学校で歌ったことがあるかもしれませんね。

作詞の大本惇夫(1895 年～1977 年)は広島に生まれ、戦争前後の激動の時代を生き抜いた人です。1962 年に作詞作曲され、「平和な大地」「静かな大地」と歌われるこの曲は、反戦・平和の色が濃い歌詞となっており、時代を超えて今なお歌い継がれている合唱曲です。作曲の佐藤 真(1938 年～)は 20 代前半でこの曲を作曲しました。この「大地讃頌」は 7 曲からなる終曲です。1 農夫と土 2 祖国の土 3 死の灰 4 もぐらもち 5 天地の怒り 6 地上の祈り と続き、最後にこの「7 大地讃頌」がくるのです。1 では土に種をまき収穫する農夫の平和を歌い、3 では原爆による苦しみを、5 では嵐や洪水により天地の荒れる様子を、そして最終 7 曲めで、「大地の上ではいろいろなことがあったけれども、そんな大地をほめたえよう」と平和を祈り歌っています。歌詞には、さまざまな想いが込められています。

まずは、You Tube で「大地讃頌」を聴いてみましょう。いろいろな合唱がありますが、岡崎混声合唱団がすばらしい合唱をしています。よければ見てみてください。

次に、女声を 2 部に、男声を 2 部にわけます。

声が高い、と思う人は女声はソプラノ、男声はテノールです。高い声よりも低いほうが出やすい人は、女声はアルト、男声はバスです。

どちらでも声がでる、という人は女声はアルト、男声はバスにいてください。(実際に全員が集まってみて人数のバランスにもよるのですが…。)

40 人なので各パート 10 人前後が理想です。

パートを決めたら、You Tube で「大地讃頌ソプラノ」や「大地讃頌アルト」、「大地讃頌テノール」や「大地讃頌バス」と検索してください。

それぞれのパートが出てくるので、楽譜を見ながら自分のパートを歌ってみましょう。ソプラノはト音記号の上のメロディ、アルトはト音記号の下のメロディー、テノールはヘ音記号の上のメロディー、バスはヘ音記号の下のメロディーです。大地讃頌と校歌の 2 曲をうたえるように練習しておいてください。個人的に伴奏譜を持っている人はピアノ伴奏も練習してみましょう。

時間に余裕がある人は教科書 P 1 6 「心の瞳」を You Tube で聴いて歌いましょう。皆さんで歌える時間を楽しみにしています。